

Title	表紙
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科
Publication year	2006
Jtitle	法學政治學論究：法律・政治・社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.69 (2006. 6)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-00000069--001">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-00000069--001</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

# 法學政治學論究

法律・政治・社会

第 69 号

- 特許侵害訴訟における特許の有効性判断に関する諸問題……………工藤敏隆  
公共空間と個人……………松谷邦英  
イギリス貴族院のベッパ―判決にみる議会意思の憲法的意義……………岩切大地  
一九六〇年代序盤の韓国のアジア外相会議構想と  
それをめぐる日韓関係……………崔喜植  
米国ヘルスケア市場における合併規制……………木村友夏  
芝州レベルにおける保守系シンクタンクの台頭とその政治的役割……………宮田智之  
占領初期における食糧管理強化と帝国議会……………小田義幸  
ウズベキスタン共和国における近代国際法の受容  
及び外交の発展……………パヒリディノフ・マンスル  
ウォルツァー「複合的平等論」の再検討……………松元雅和  
中国上場企業における独立取締役制度……………尹秀鍾  
交渉過程における説明義務理論の構造……………栗田晶  
フランスにおけるパトリモワ―ヌ論の原型……………原惠美

---

慶應義塾大学大学院法学研究科内  
法学政治学論究刊行会